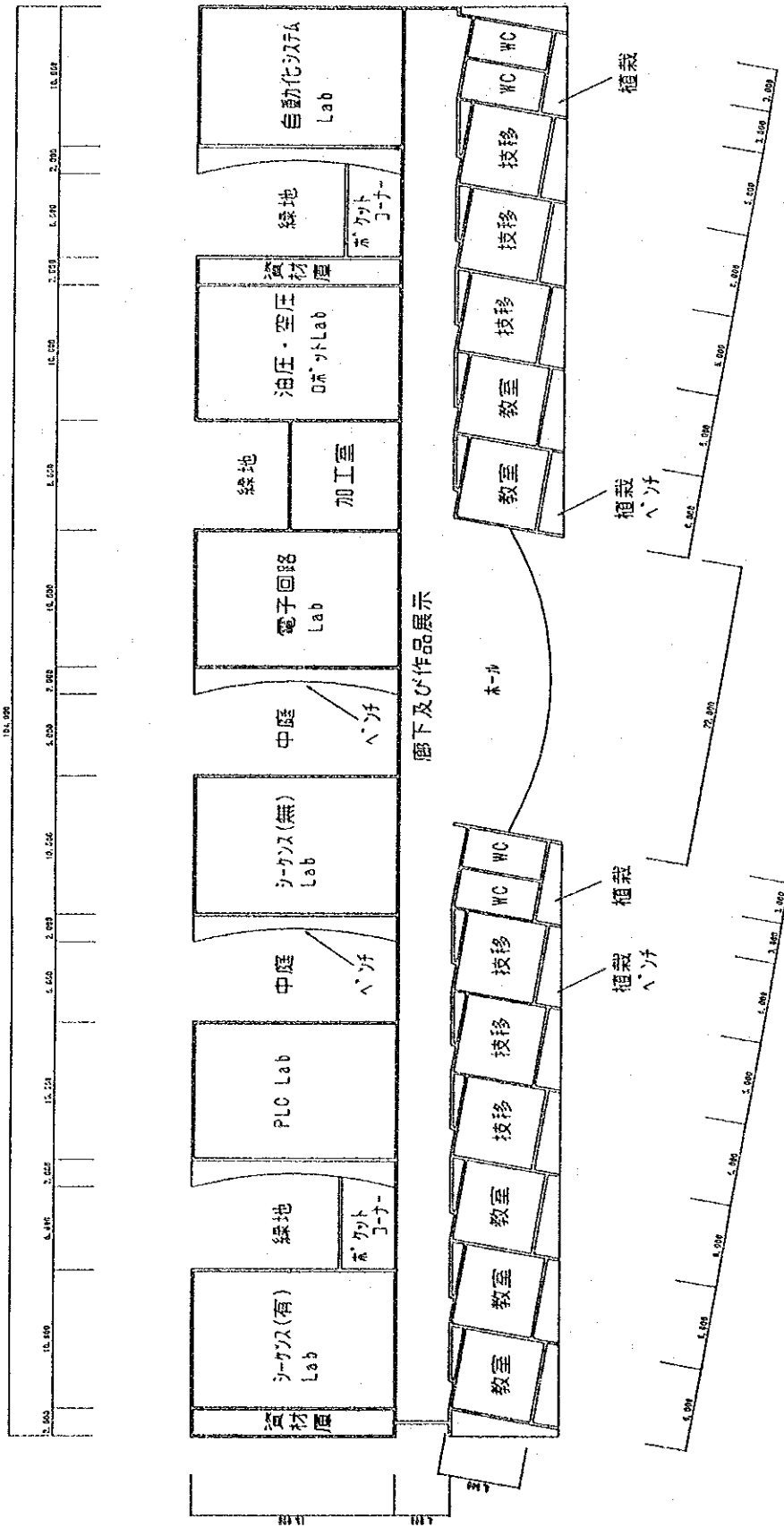
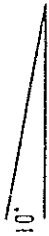
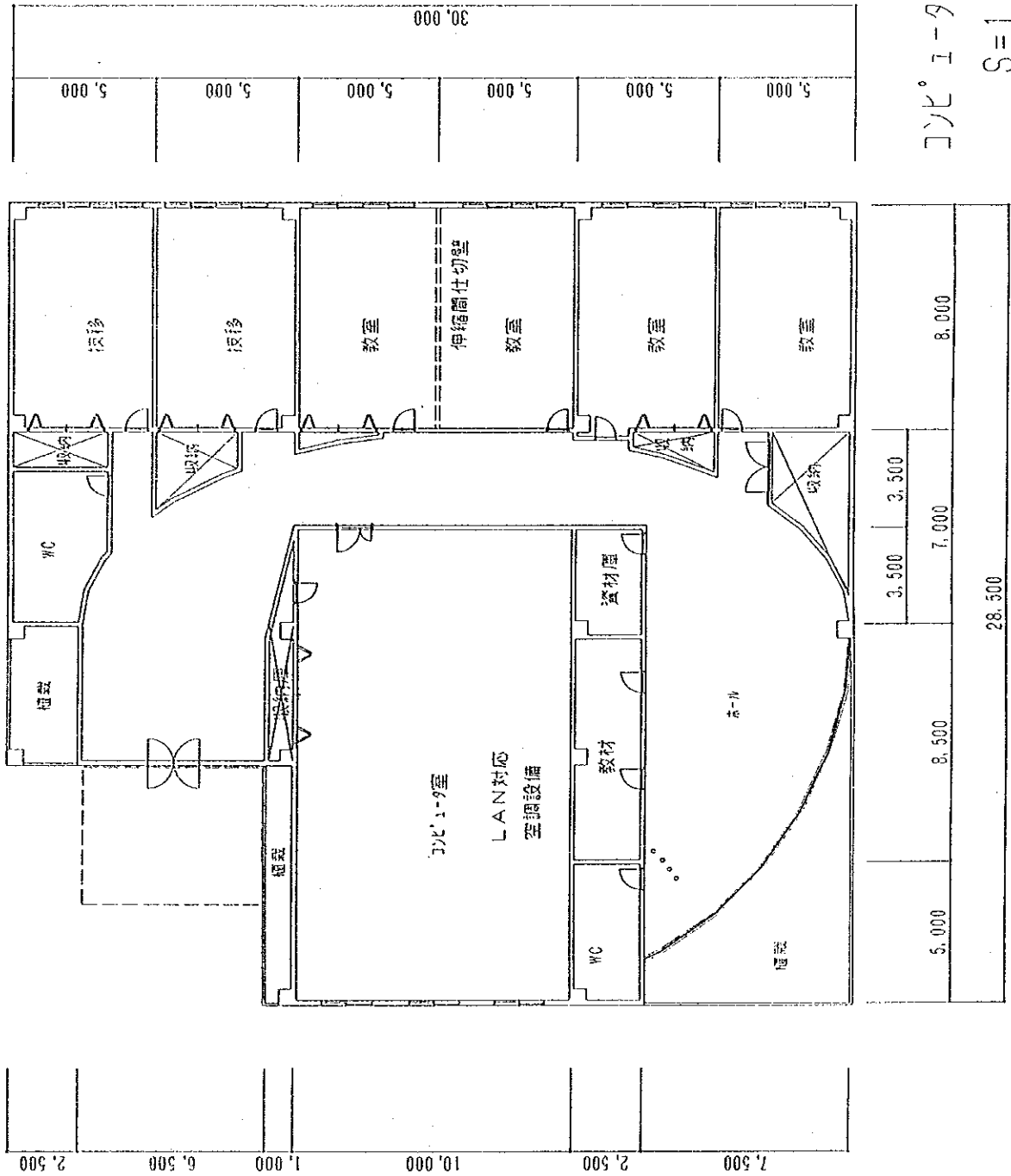


機械系実習棟 1/400



制御系実習棟 1/400





コンピュータ模平面図

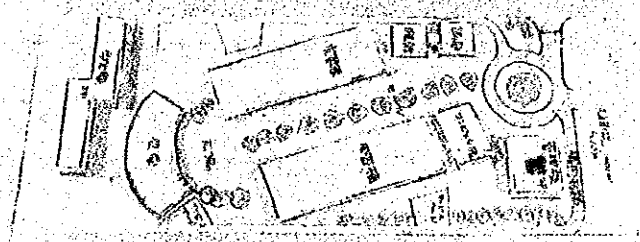
S=1:200



配置計画



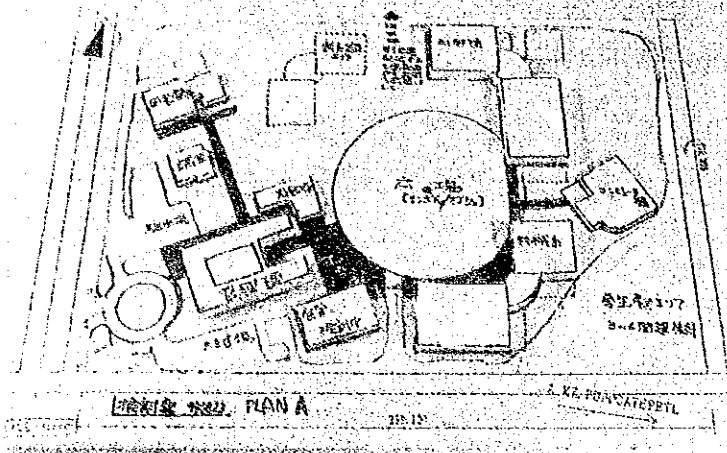
原案モデル（原案－1）



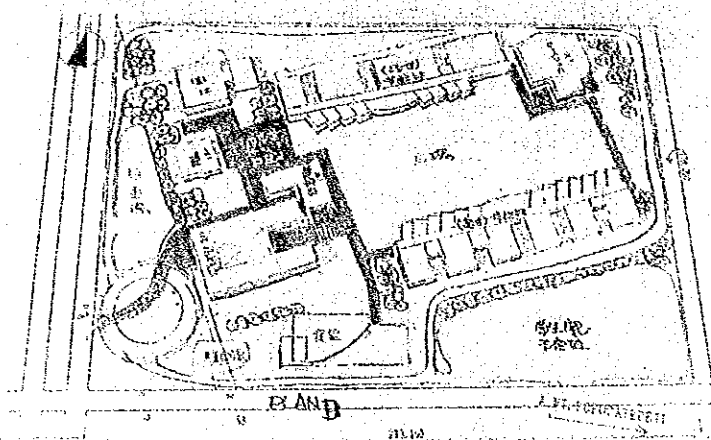
原案モデル（原案－2）



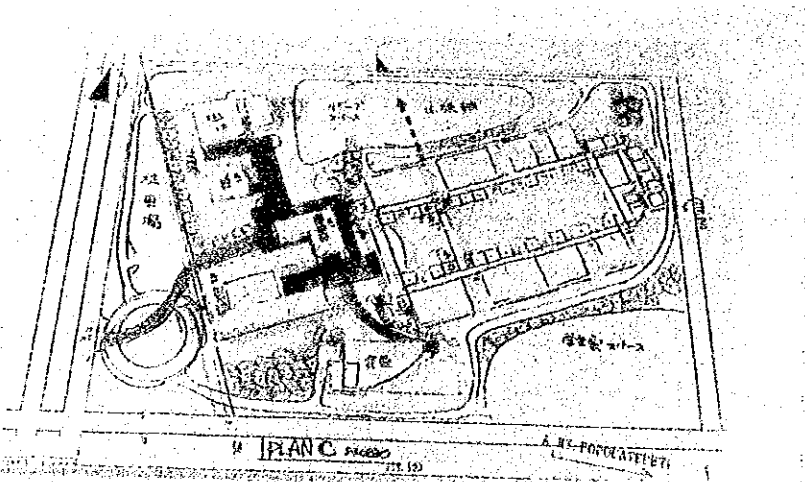
配置計画



A案モデル



B案モデル

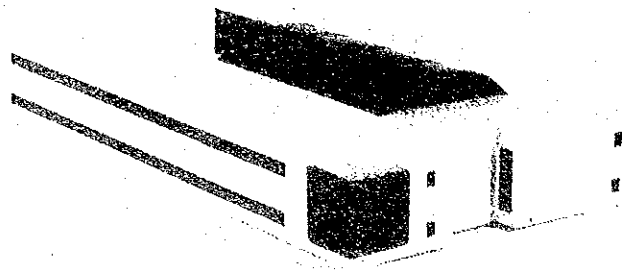


C案モデル

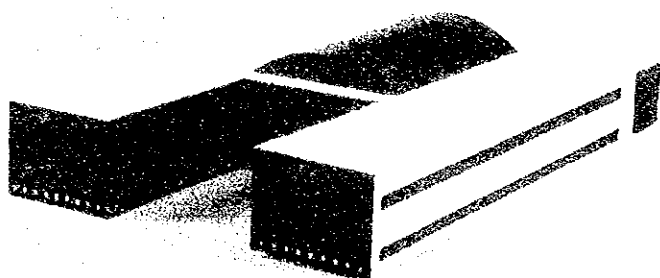




管理棟  
モデル

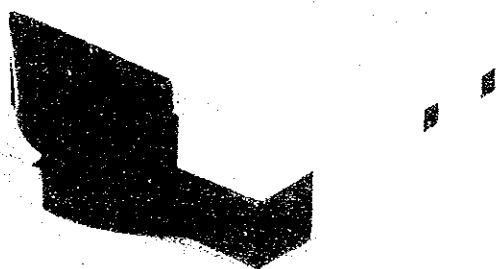


ファサード

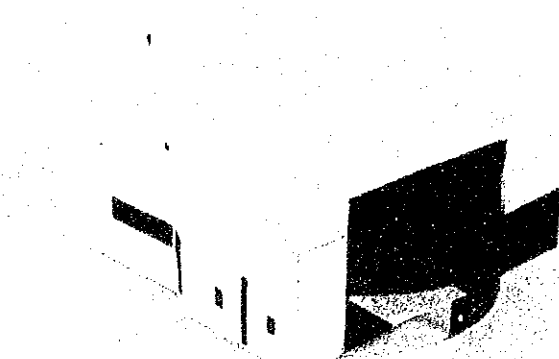


西側（広場側）

講堂モデル



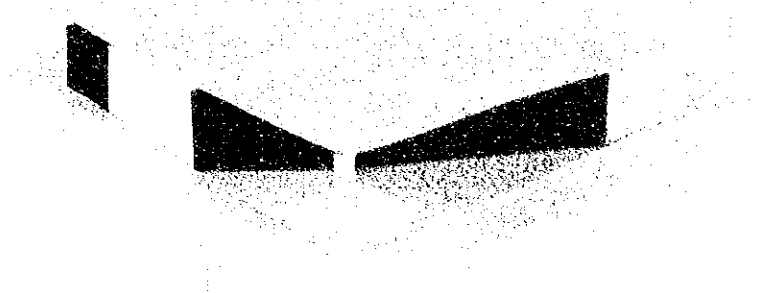
ファサード（東側・南側）



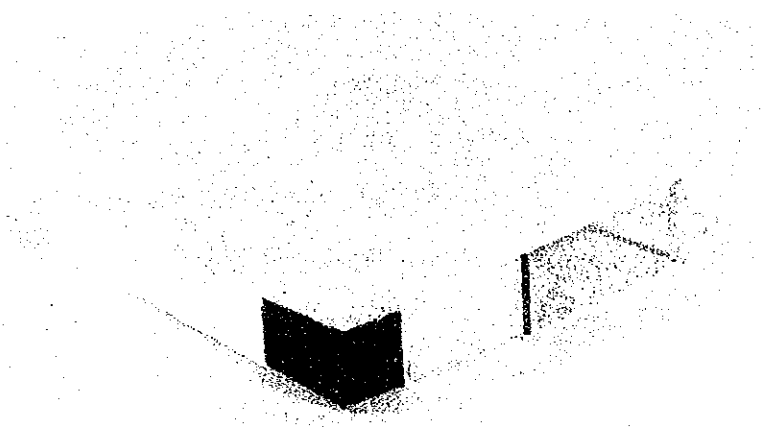
ファサード（東側・北側）



図書館  
スタートモデル

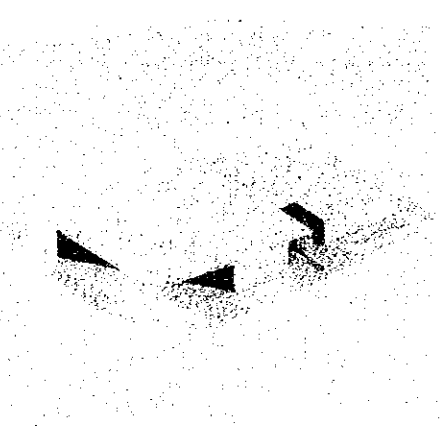


南・西側

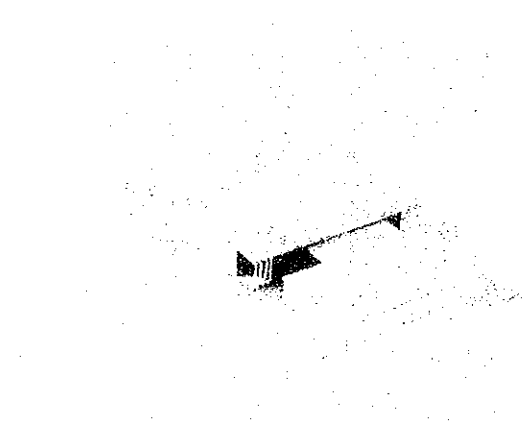


西・北側

図書館  
モデル



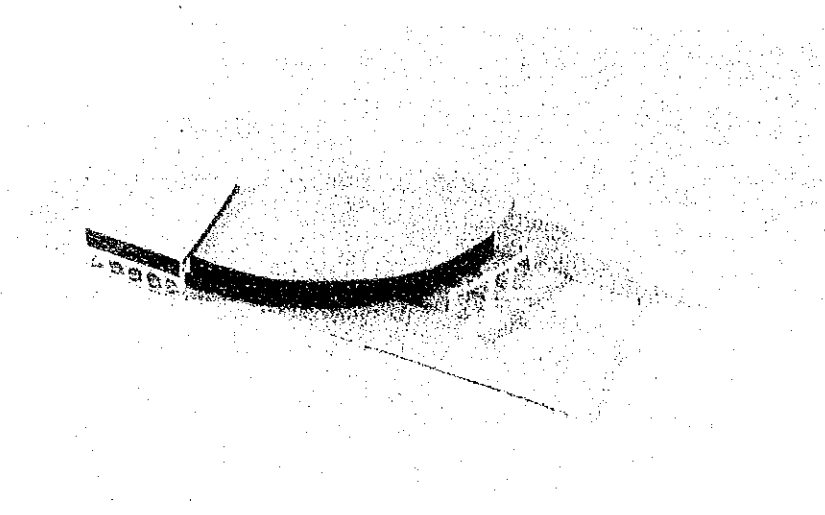
南側



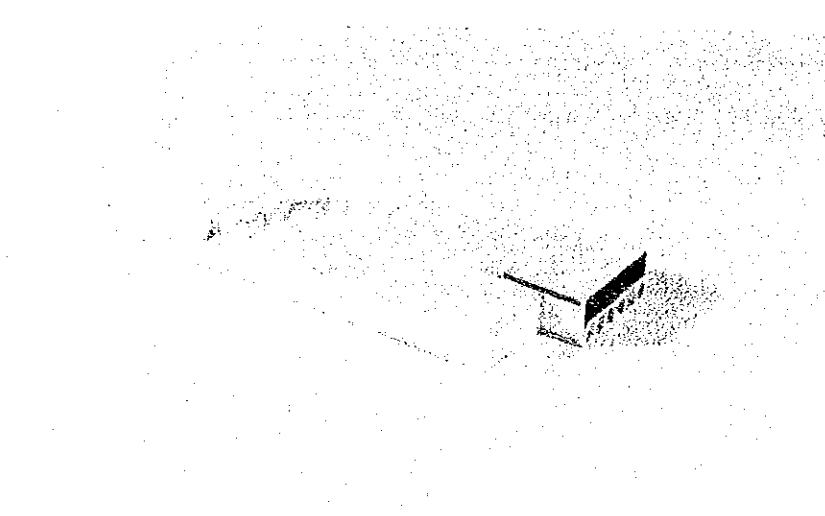
南・東側



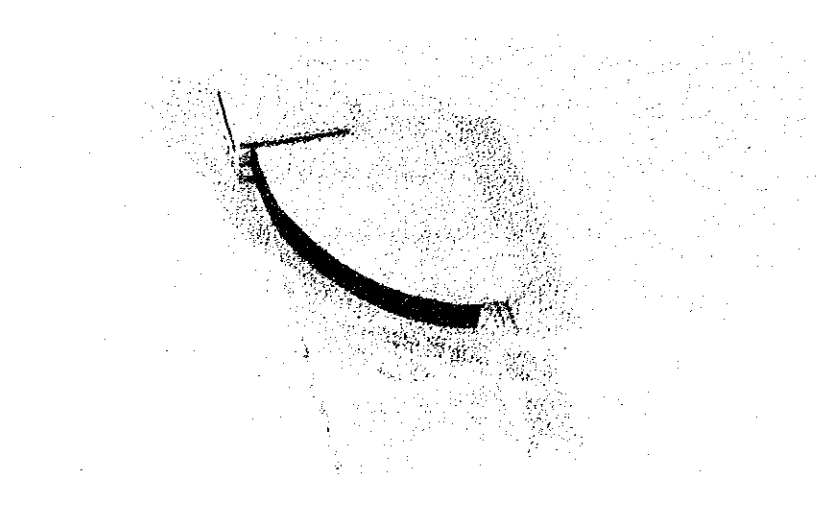
食堂モデル



南側



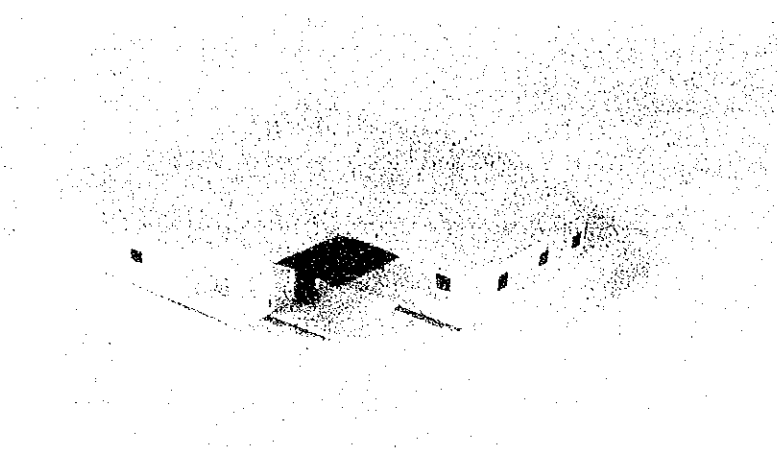
北・西側



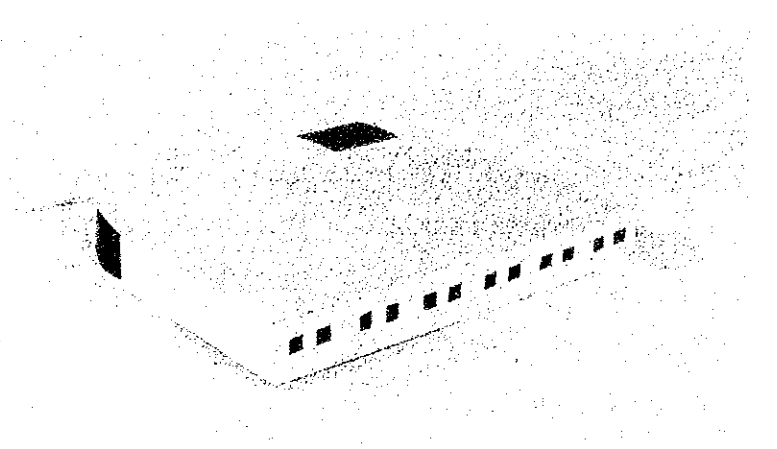
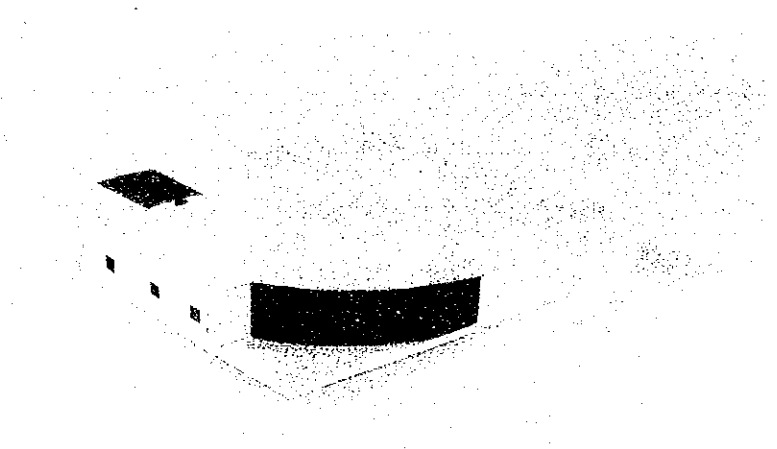
東側



コンピューター棟  
モデル



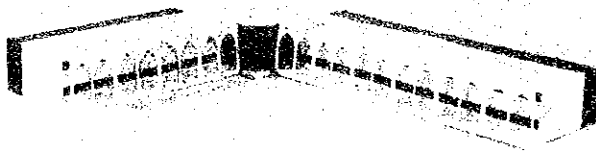
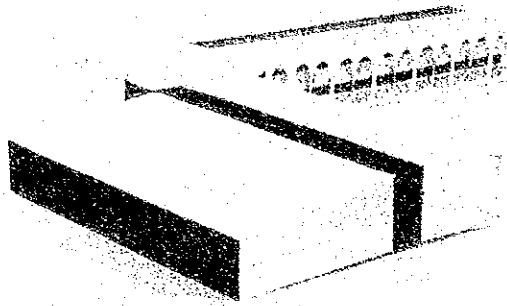
ファサード







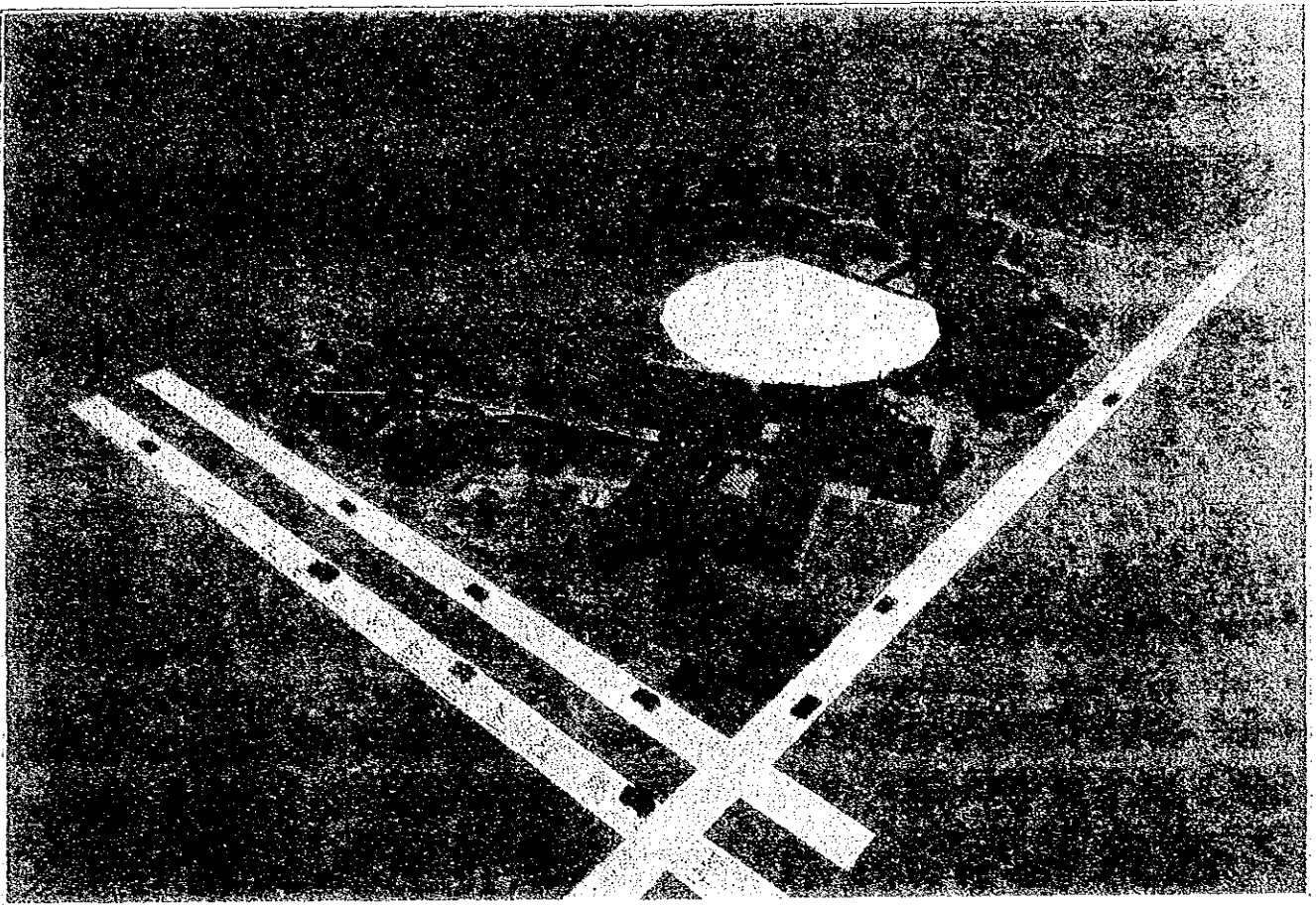
A案実習棟  
モデル



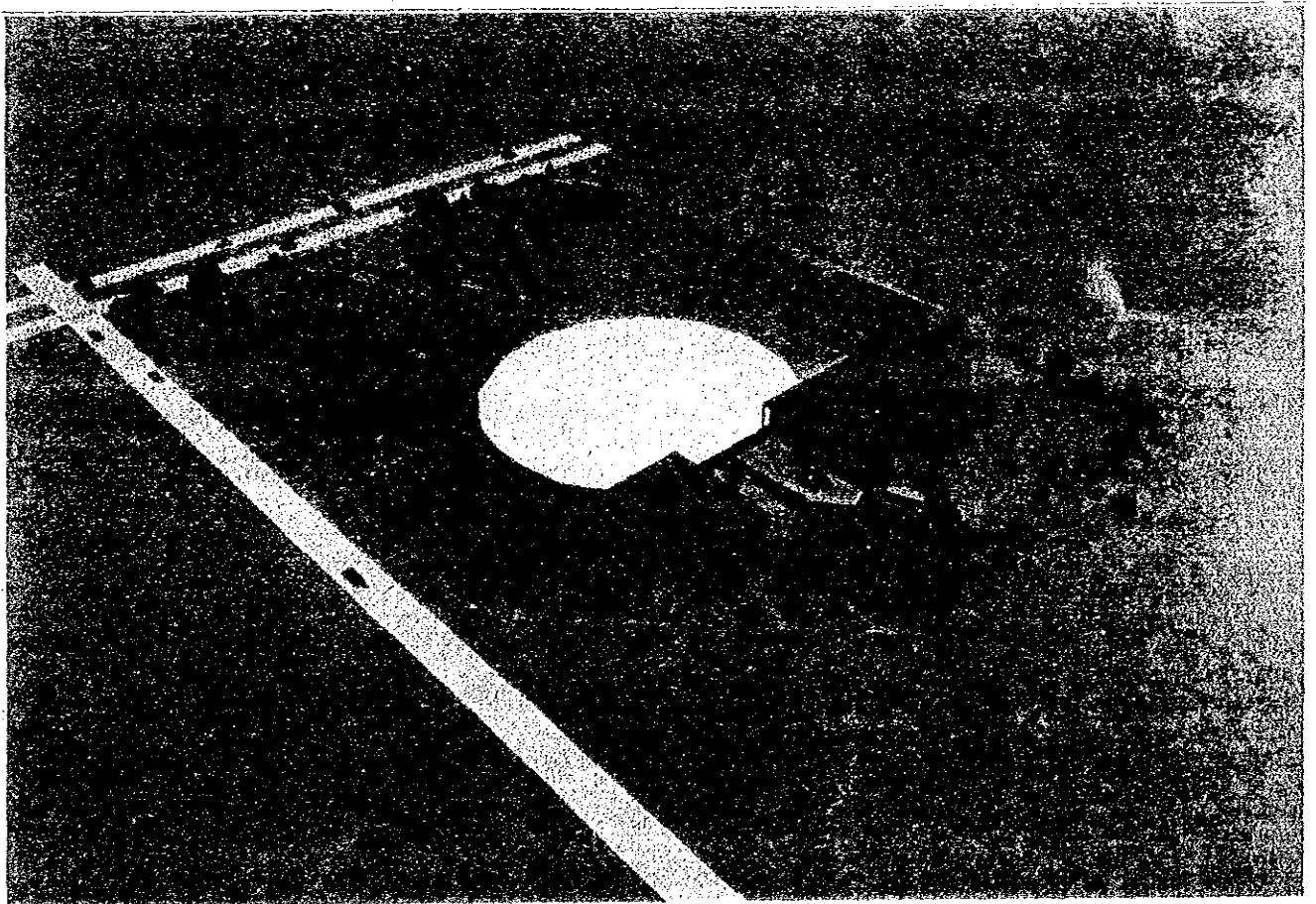
ファサード





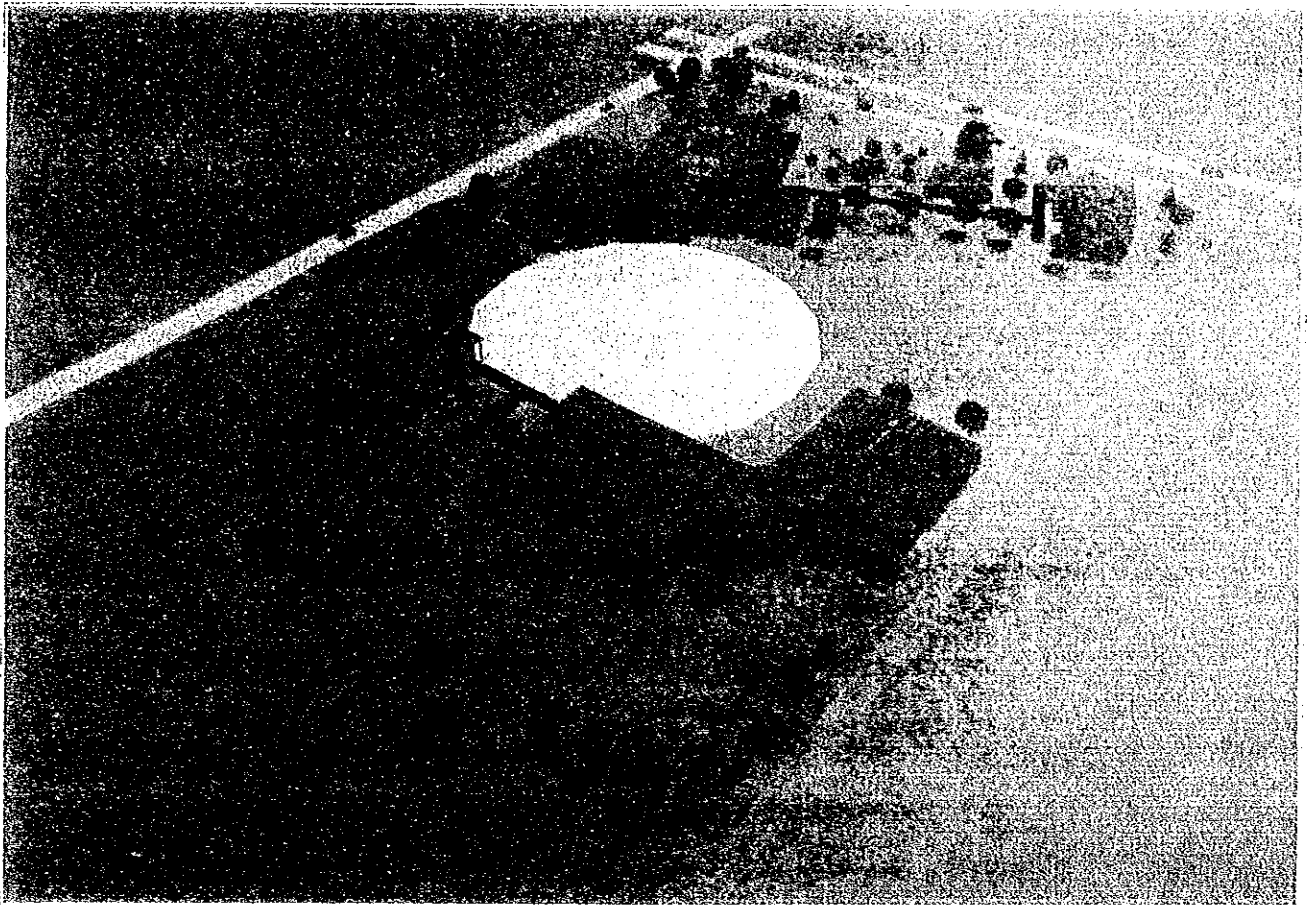


① 鳥瞰図 A

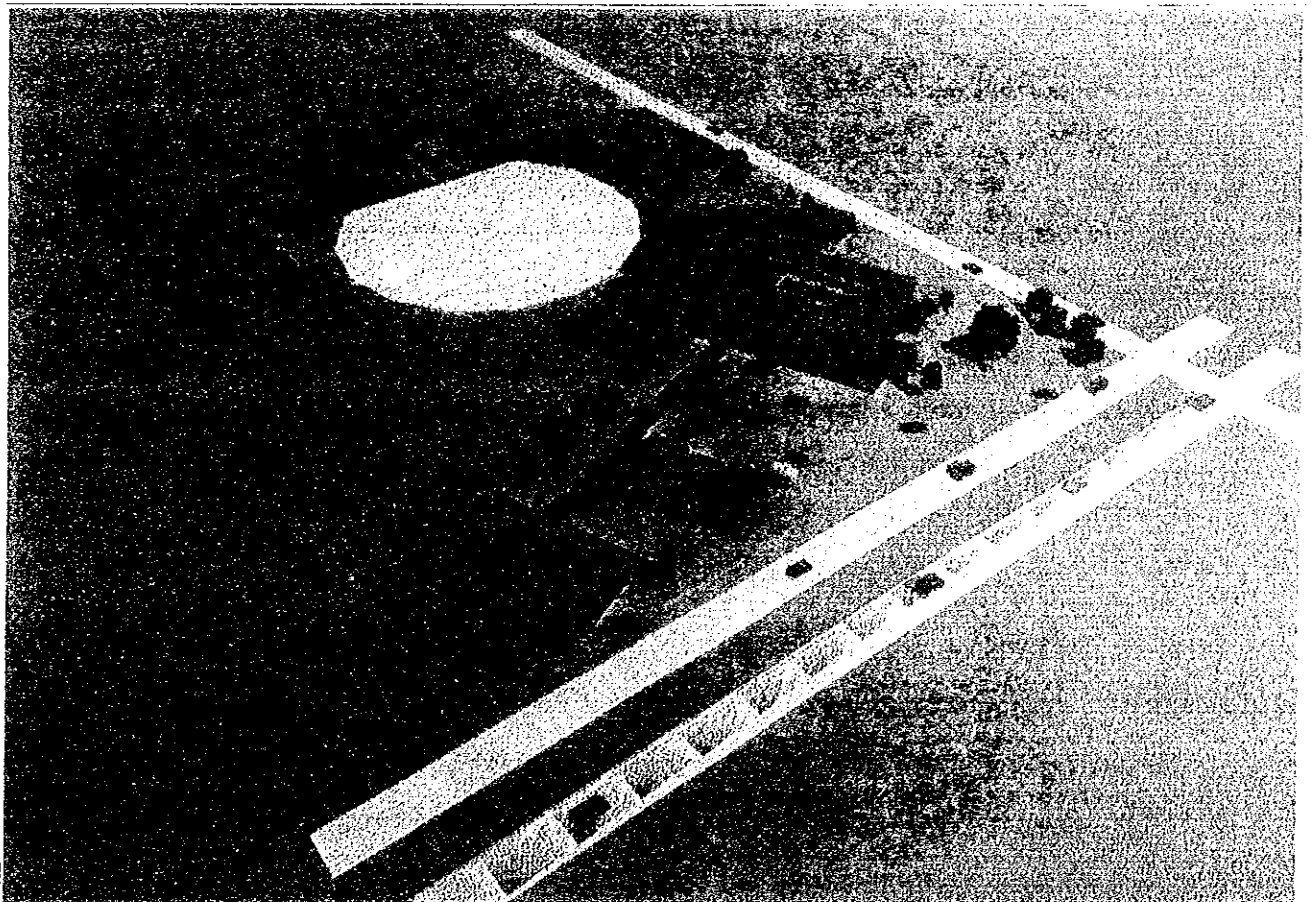


② 鳥瞰図 B





③鳥瞰図 C

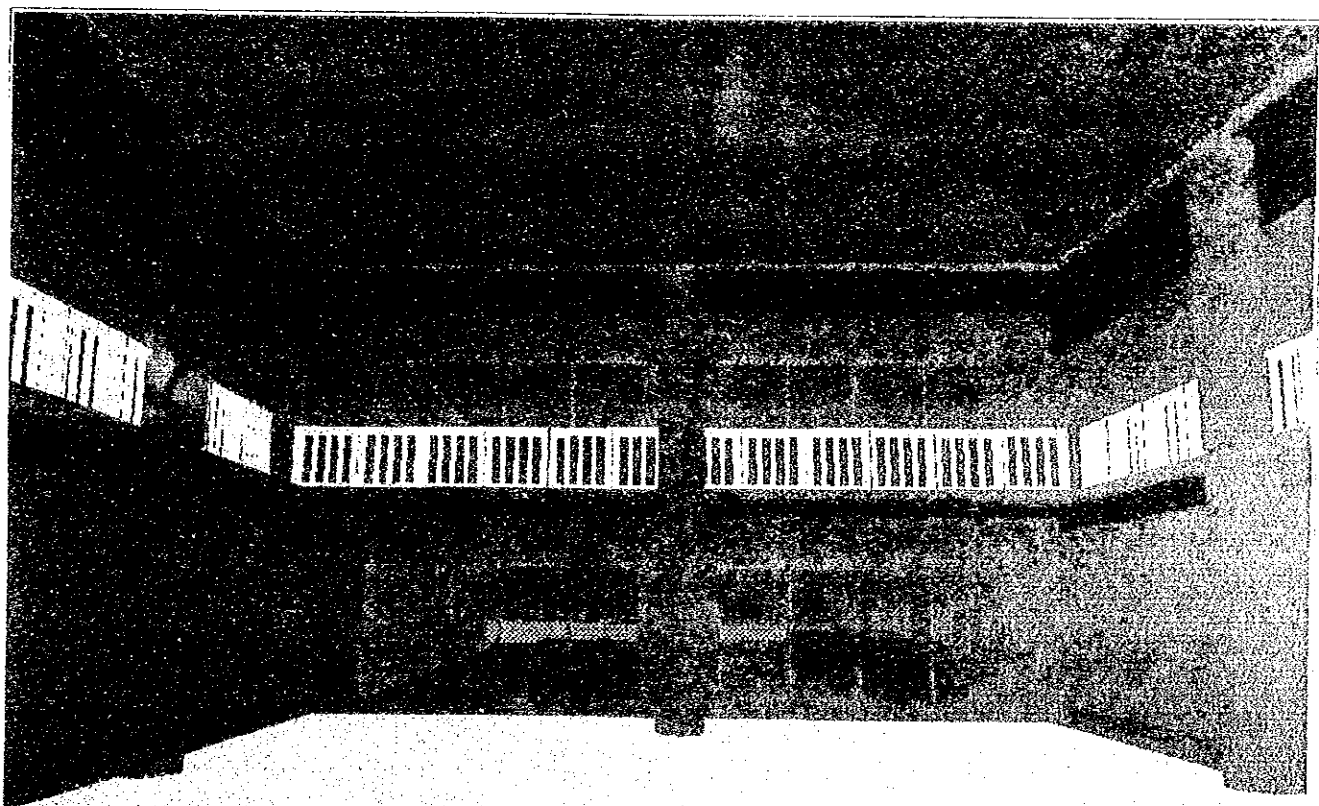


④鳥瞰図 D





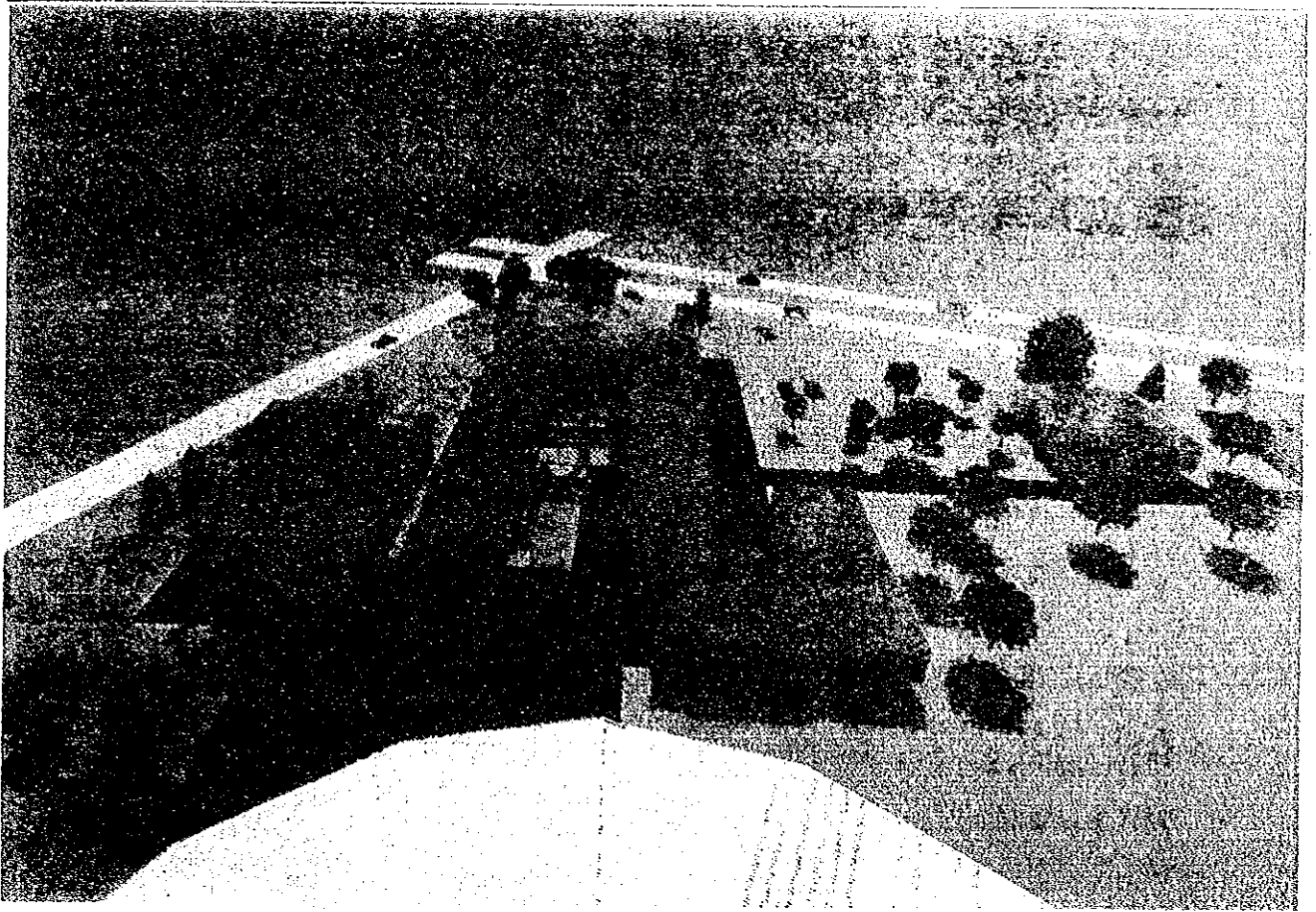
⑤ 管理棟、ロータリー外観



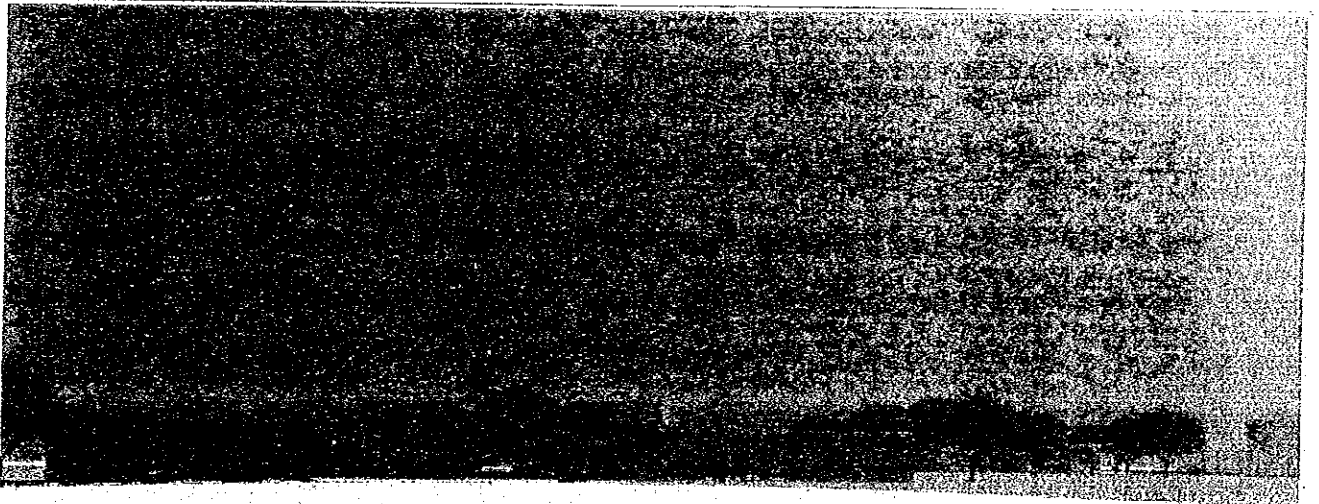
⑥ 管理棟ホール内観







⑦ 広場  $H = 100\text{ m}$  より管理棟外観



⑧ 広場より管理棟側外観



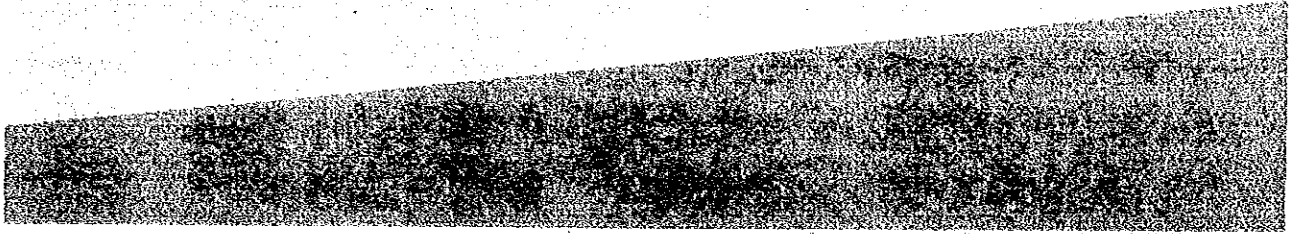


⑨ 広場より講堂、図書館外観



⑩ 講堂外観





① 図書館外観

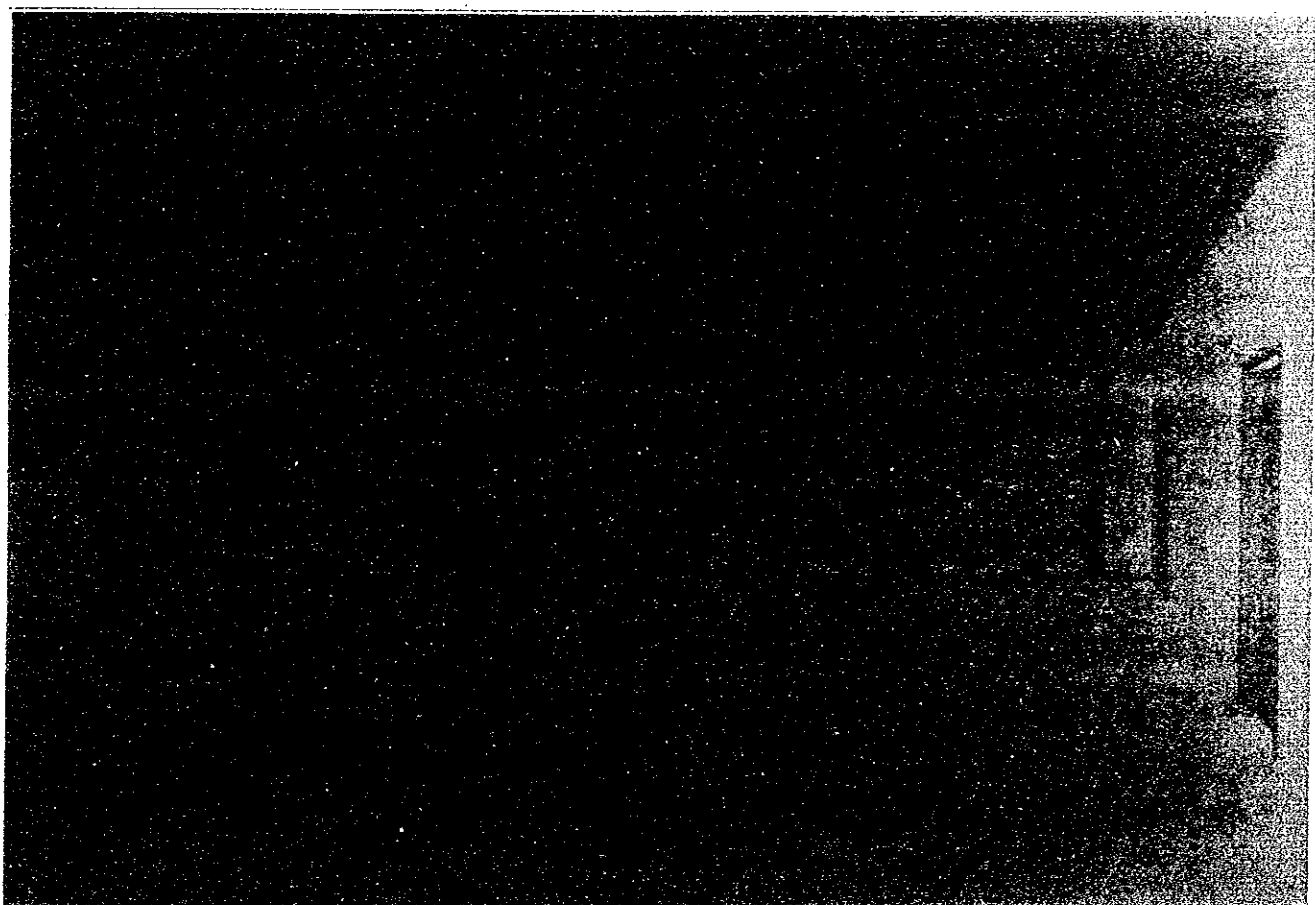


② 図書館H = 1 mより外を見る内観





⑬ コンピューター棟外観



⑭ コンピューター棟内観







⑮ コンピューター棟入口外観

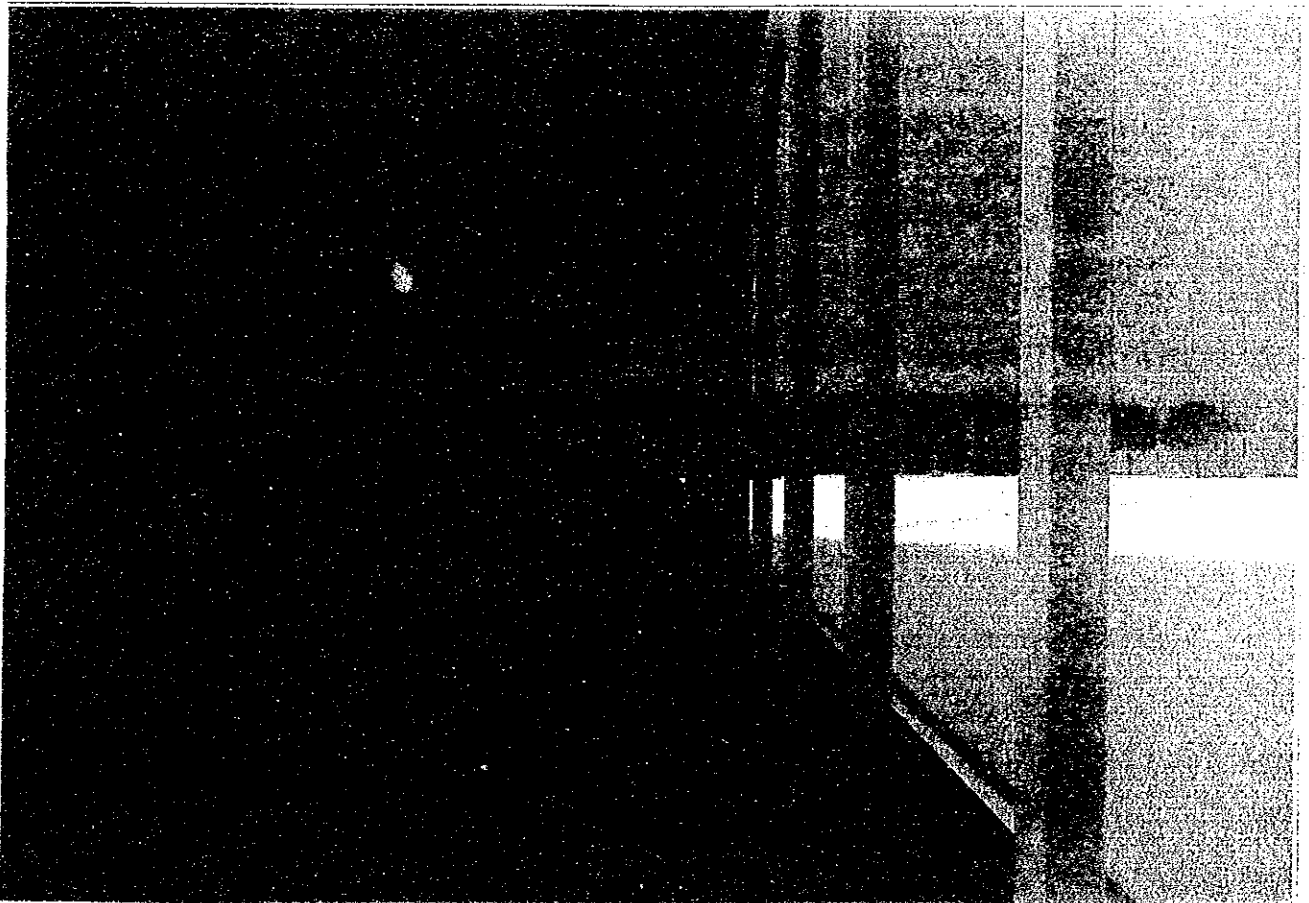


⑯ 制御棟ホール外観



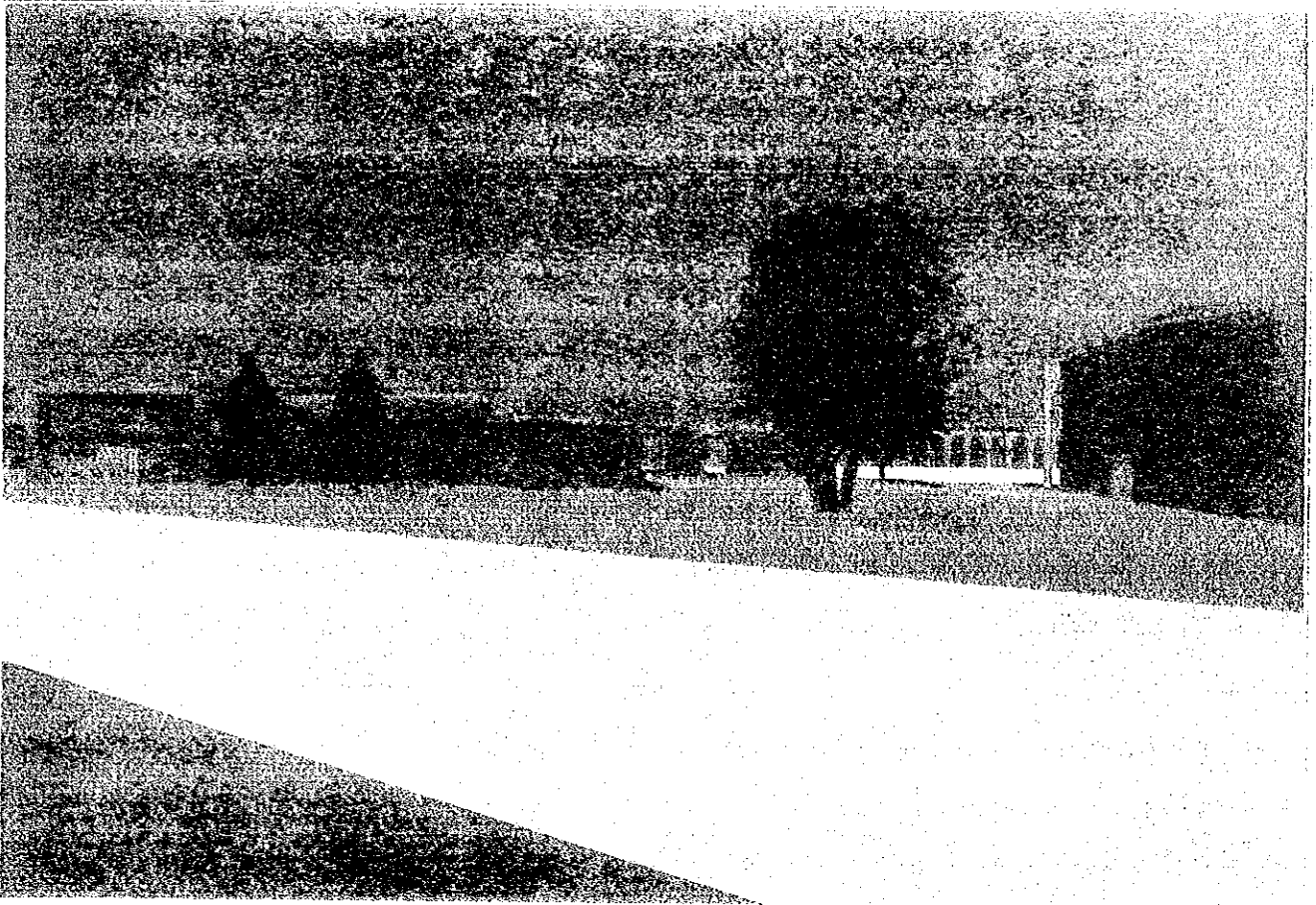


⑰ 制御棟  $H = 15\text{ m}$  より外観

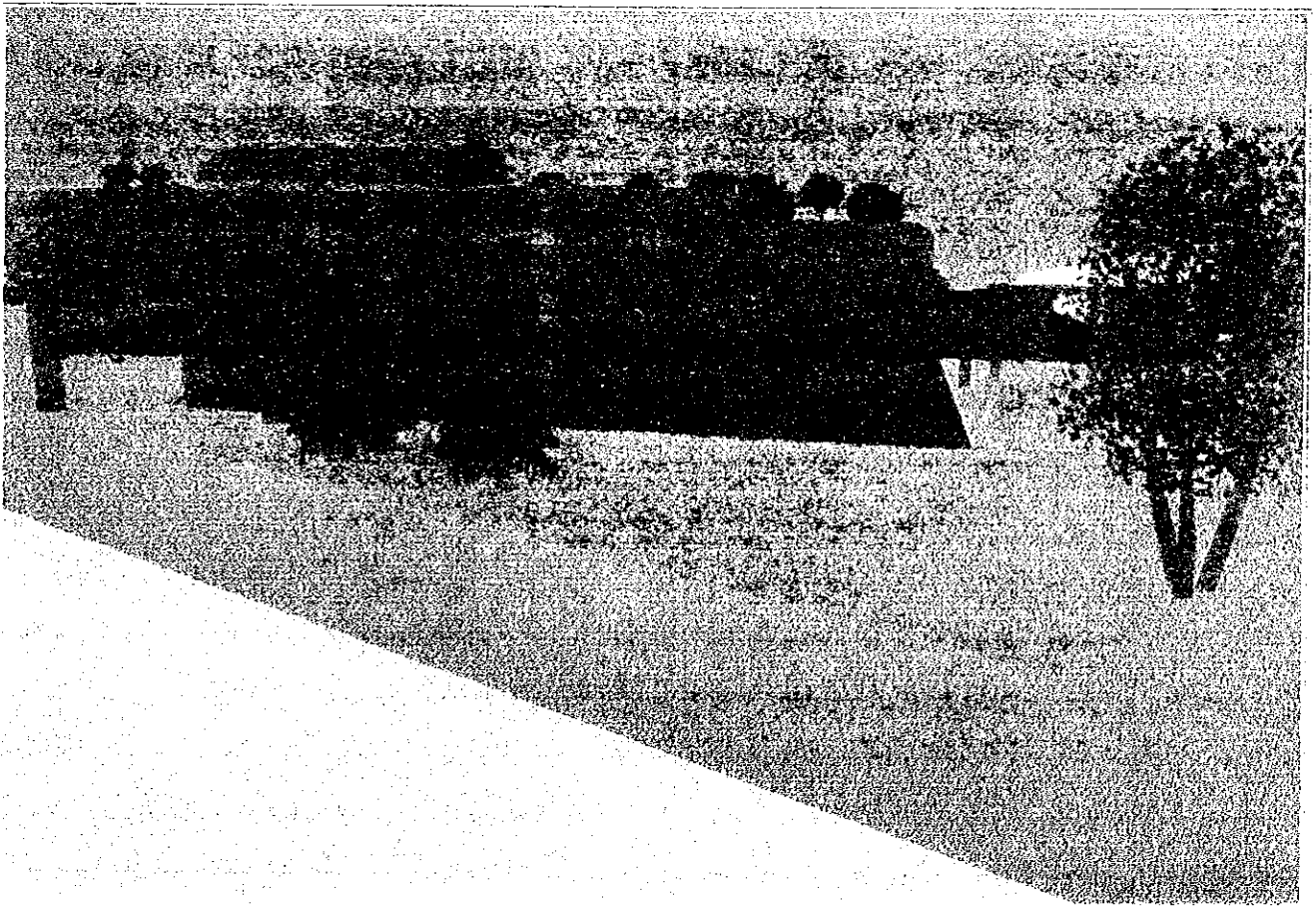


⑱ 制御棟回廊



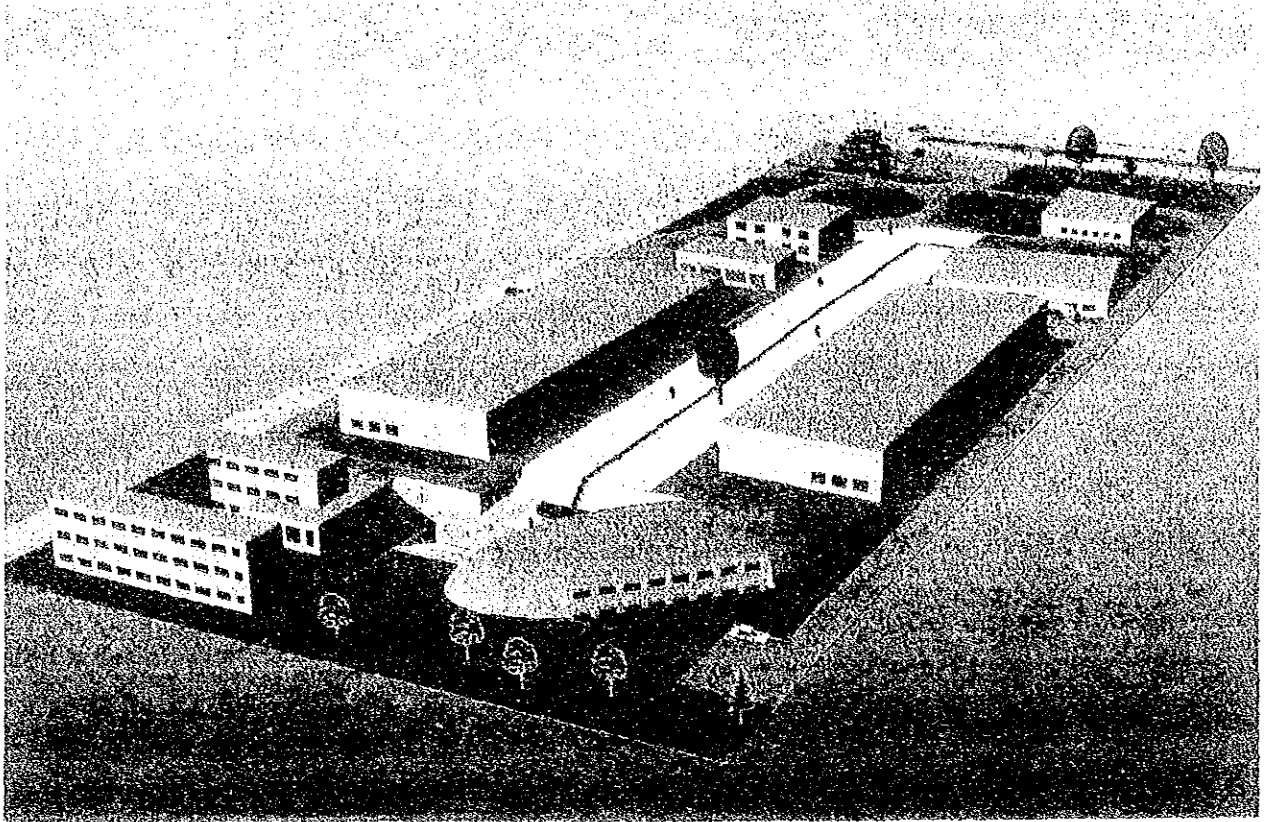


⑲ 食堂外観

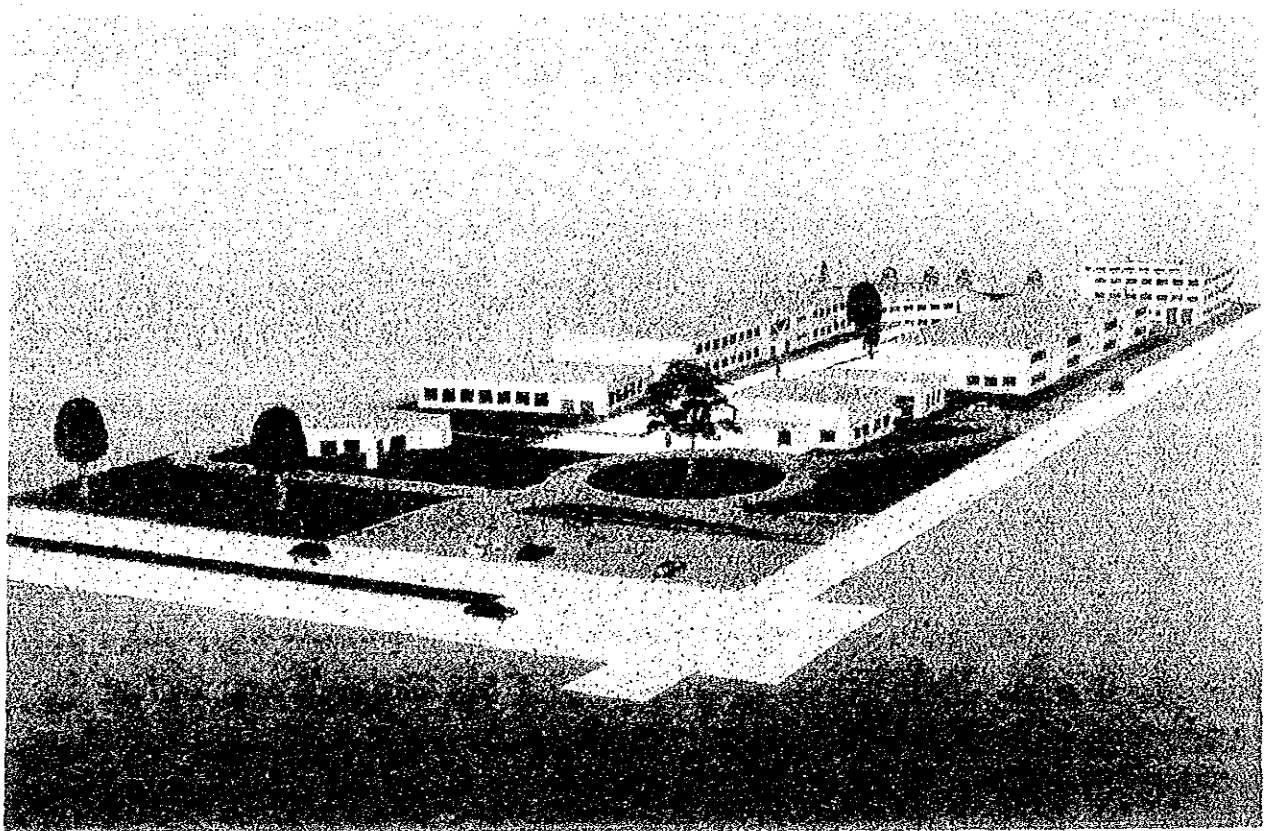


⑳ 食堂H = 10mより外観





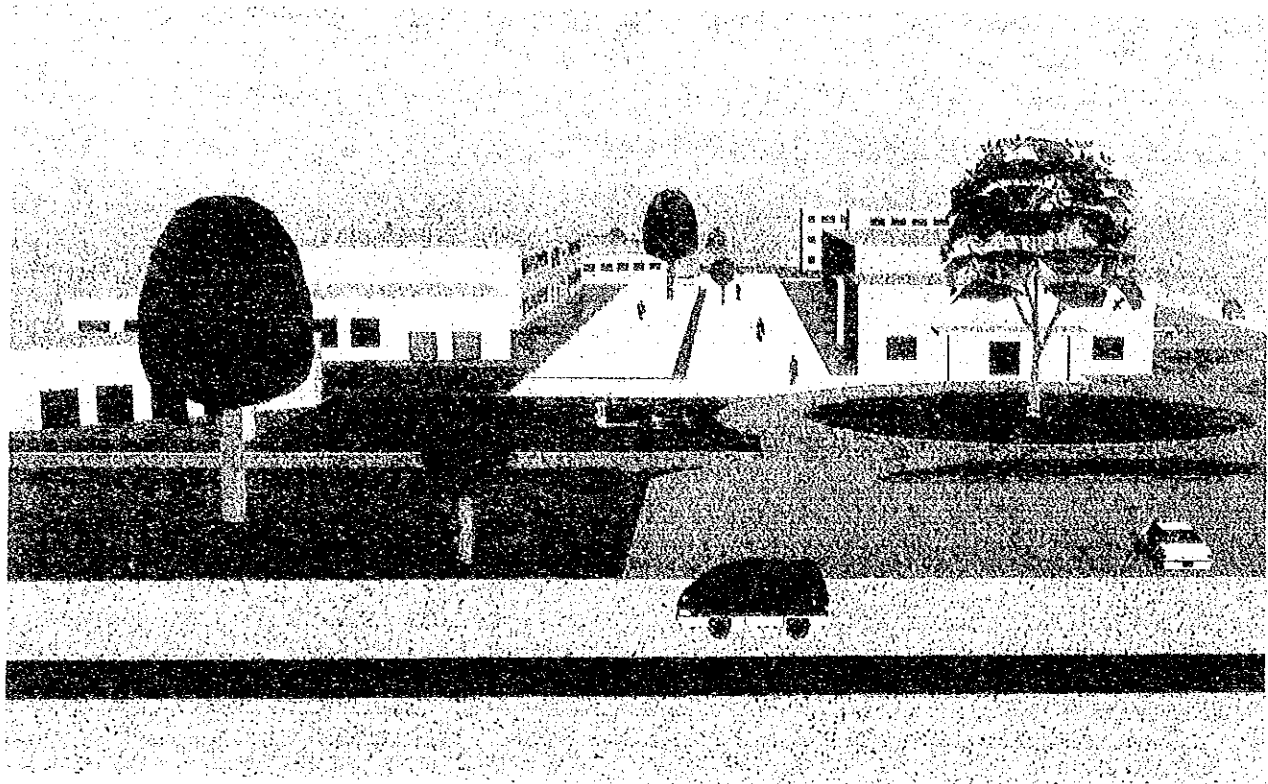
① 原案外觀



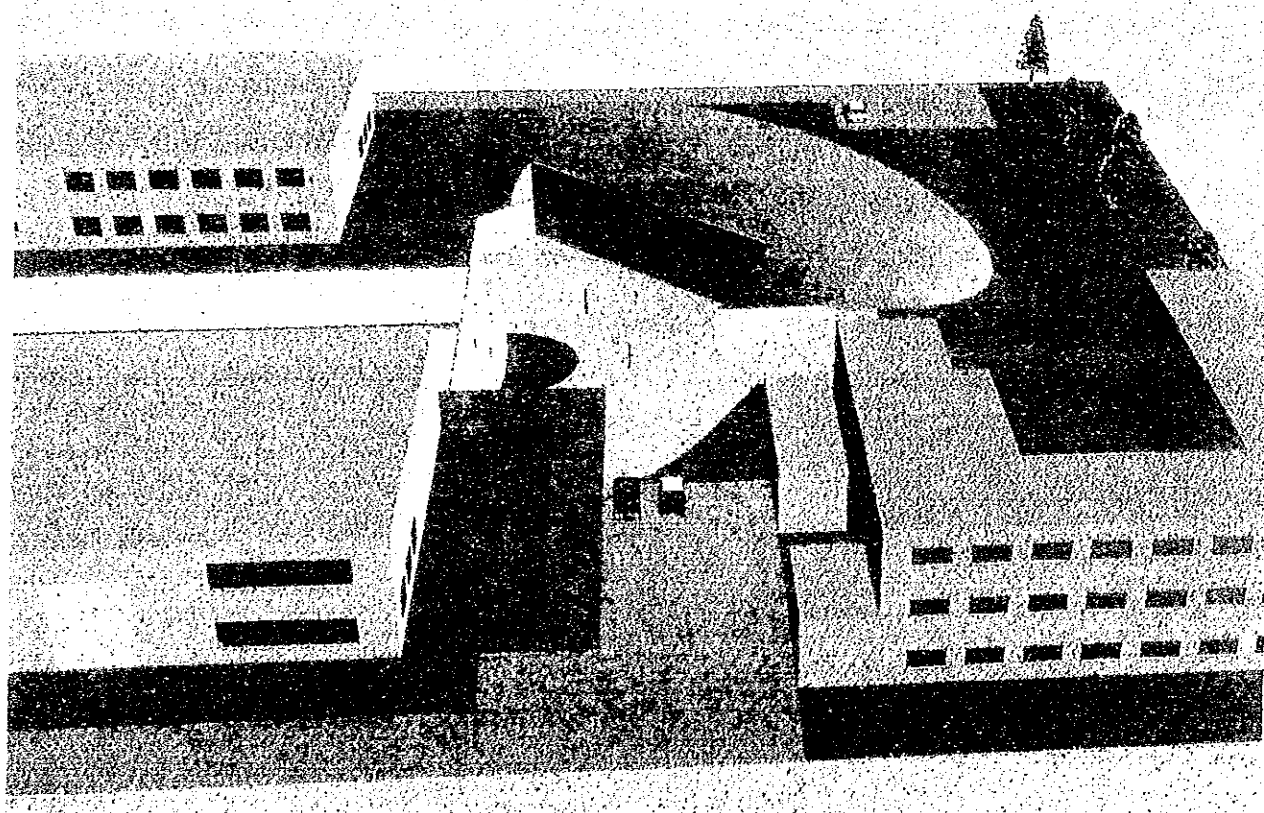
② 原案外觀







③ 原案外觀



④ 原案外觀



#### 4-3 施設計画協議

##### DGETI・CAPFCE との協議内容

メキシコ職業技術教育活性化センターの施設建設計画については、メキシコ側担当者として、文部省工業技術教育局（DGETI）の Ing. Alfonso Moctezuma Garduno 氏（産学連携渉外担当次長）、Lic. Pedro Galeana Acevedo 氏（計画編成予算担当次長）と学校建設公団（CAPFCE）の Arq. Guillermo Zamara Ortiz 氏（プロジェクト部係長）、Arq. Alejandro Munoz Diaz 氏（プロジェクト土木課課長補佐）の4人を主とするメンバーと打合せを行った。

日本側の提案では、93年7月段階での原案の説明と敷地拡張に伴ったA案、B案、C案の3案を提示し、A案を中心にコンセプト説明及びプレゼンテーションを行った。コンセプトについては、メキシコ側にも十分理解してもらうことができ、A案で進めて行くことが決定され、全体計画と各建物計画について検討を行った。協議して行く中でCAPFCE側から基本設計図の提示を求められたが、日本側としてはコンセプトと基本計画案の提示までであることを告げ、日本側案に対して努力してもらうことにした。このことからDGETIとCAPFCEとの間での話し合いが不十分であることが分かった。

予算については、最大限努力する話があった。設計期間としては3カ月程度は必要であるが、地盤調査を含めて年内に着工したいとのことである。

##### 全体計画

1. 建物の配置計画については、学生寮をリザーブエリアBに計画することにより、広場を大きくすることができた。
2. リザーブエリアAについては、将来的に教育訓練スペースと体育館が考えられ、今回は検討しないこととした。
3. メキシコの教育施設の基準から駐車場が不足しているとの指摘があったが、リザーブエリアBの活用で解決することにした。また、施設の運営内容から基準の60~70%でよいのではないかとと思われる。
4. サービス車両の進入路を寮の近くに設け、各建物にサービスヤードを設ける。
5. 受水槽、防火水槽及び高架水槽が必要であり、高架水槽塔をランドマークの役割を果たせる。
6. 排水管については、南側道路のものを能力に応じて変更する必要がある。
7. 電力供給については、図書館付近に受変電室を設け、各建物には地中をピットで配管する。
8. 敷地境界は、管理上の塀を設けるが閉ざされた塀とはしない。
9. 地盤については、非常に軟弱だが各建物の位置でボーリングを行い、基礎構造を決定

する。

#### 管理棟

1. 局長室、校長室用のトイレを設け、秘書室についても考慮する。
2. スパン 9 m を 7 m に変更し、回廊部分の柱を飾り柱とする。
3. ドーム部分のメンテ及び清掃のため屋根に水栓を設ける。

#### 教室棟

1. ホールの騒音が問題として上げられたが、対象者が大人であり訓練時間を考慮すれば問題はないものである。
2. 採光、通風、換気について考慮する。

#### 講堂

1. 120席程度で十分であると思われる。
2. その他の具体的な運営方針と与条件の提示がないために検討は行わなかった。

#### 図書館

1. 西日と景観を考慮して、最初の計画案を左右にリバースする形とした。
2. ナショナルセンターとしての蔵書数も必要であるが、ビデオ、フロッピー、マイクロフィルムについても今後多くなる。
3. 職員は 1 名付ける程度となる。

#### 食堂

1. 景観を考慮した形としたが、学生寮の食堂との絡みもあり、食堂の運営方針が不明確であり、具体的な検討には至っていない。
2. 中 2 階にミニバーの提示を行ったが、教育施設には難しいとのことであり、「21世紀を語る場」とするサロンを計画する。
3. バーベキューエリアを設け、学内外の出合いの場を設定する。

#### コンピュータ棟

1. コンピュータ室はフリーアクセスフロアーとして LAN 対応とする。
2. 教室の一部の壁を伸縮間仕切り壁として中教室を確保する。
3. ホールを印象付けるため廊下の幅を 1.5m 狭くした。

#### 機械系実習棟

1. 2階建て部分を RC 構造、1階 Lab 部分とエントランスホール部分を鉄骨構造とし、各構造を分離してエキスパンジョイントで連結する。
2. 2階廊下からも 1階 Lab 部分が見えるように計画する。
3. 1階の技術移転室等は、将来的にはカウンターパートの準備室的機能を考慮してドアを 2つ設ける。

4. 学生更衣室、ミーティングルームを設ける。
5. 油脂庫、きりこ置き場、コンプレッサー室を設ける。
6. EDM はシールドルームとする。
7. CAD/CAM 室はフリーアクセスフロアとする。

#### 制御系実習棟

1. 機械系実習棟 1～4. に同じ
2. 建物配置計画等を考慮して 1 階 Lab 部分のスパンを機械系より 3 m 小さくする。

#### 学生寮

1. リザーブエリア B で検討することにしたが、具体的な構想（運営方針・規模等）が不明確であり検討には至っていない。

#### 外構計画

1. 幅員 4 m の校内サービス道路を設け、人と車の動線を分離する。
2. 高架水槽をランドマークとして考慮したデザインとする。

#### 設備計画

1. 重量機器のレイアウト図により、設置地盤構造を検討する。地盤沈下に対しては、機器のアジャスタにて調整する。
2. 重量機器への電気配線は、地盤を考慮して天井からの配管とする。
3. 建物内の電気配線の幹線は、ピットを設けるか 2 階廊下の下を通し分電板へ分岐する。
4. 電源については、将来的な機器の増加に備えて余裕をもたせる。
5. LAN については、施設内を網羅できるように配管しておく。
6. モデム通信に必要な電話回線も考慮する。

#### 4-4 協議後の提案

ANNEX IV に示す文書（参考図は除く）であるが、15, sept, 1993 の DGETI 局長プレゼンテーション以降の DGETI、CAPFCE との協議結果の資料及び図面である。

構成は説明文関係は通し番号の後ろに A を付し、図面関係は B を付す。

- 001 マスタープラン
- 002 配置計画
- 003 管理棟概要
- 004 教室棟概要
- 005 講堂概要
- 006 図書館概要
- 007 食堂概要